



# 太陽学園

令和元年度  
学校報 2月号②  
大仙市立  
大曲中学校

## 大仙市海外派遣事業 オーストラリアでの研修を報告

1月4日から12日にかけて実施された大仙市海外派遣事業に本校から6名の生徒が参加し、その解団式と報告会が2月12日に行われました。

はじめに参加者全員で、9日間の研修を振り返り、その後、個人の研修の成果を発表しました。

オーストラリアでの研修で体験したことを学校や学級の仲間に伝えて、今後の生活に生かすとともに、



この研修の機会を与えてくださった大仙市のために恩返しできるように努力してほしいと思います。



## 猪谷千春さんの講演会

2年部のPTA授業参観として、日本人初の冬季五輪メダリストで元IOC副会長の猪谷千春さんの講演会が開催されました。

猪谷さんは北海道出身で、1956年コルチナ・ダンペッツォ五輪に出場し、スキー回転で銀メダルを獲得しています。現在は、IOC名誉委員として活躍しています。

猪谷さんは講演の中で、五輪の歴史、意義、目的などを説明し、大きな夢をもち、実現させる方法として、①特技を身に付ける。②複数の語学を身に付ける。③体力を付けて丈夫な体をつくる。の三つを教えてくださいました。

最後に生徒に対して「皆さんは将来、今の大人にかわって、日本を背負っていく大切な存在です。将来に向けて描いたさまざまな夢を一生懸命勉強、努力することによって実現させ、社会の発展に貢献してほしい。長い人生の1回しかない貴重な学校生活を、五輪のシンボルマーク、五つの輪の意味を忘れないで仲良く思い出に残る学校生活を送ってください。」と話してくださいました。貴重な話を聞くことができ、本当に有意義な講演会でした。



トレーニング  
しながら勉強  
する猪谷さん



## 栄光の記録 (2/12~2/24)

・令和元年度大仙市スポーツ賞

奨励賞 (団体) : 水泳部、サッカー部

女子卓球部、バレーボール部

女子バスケットボール部

男女バドミントン部

奨励賞 (個人) : 藤本駿世、小田嶋圭隆、草薨悠雅

高橋心澄美、進藤魁十、高橋龍威

小玉和佳奈、山内こころ

伊藤音々、高橋里菜、今野里胡

厨川陽哉、佐藤柚樹

・第24回大曲仙北中学校冬季卓球大会

男子団体優勝、女子団体準優勝

# 生徒会執行部が 綱引きの大綱作りに参加!

15日に行われた大曲の綱引きに使用された大綱作りに生徒会執行部が参加しました。諏訪神社の境内で、綱作り保存会の皆さんにご指導をいただきながら大曲昭和54年会の皆さんや秋田修英高校の生徒など地域の皆さんと一緒に大綱を作りました。ほとんどの生徒は、縄をなうことが初めてで、かなりの力を必要とする作業に悪戦苦闘していました。この活動は地域貢献活動の一環として行われ、地域の伝統に携わるとてもよい機会と経験になりました。



# 「大仙ふるさと博士」 名誉博士認定証贈呈式

18日に大仙市役所で大仙ふるさと博士の名誉博士認定証贈呈式が行われました。ふるさと博士は、市内の名所への訪問や祭り、イベントに多く参加したことを評価されての認定となります。大曲中からは7名の生徒が認定されました。認定された皆さんは、3年生：小松未旺さん、今野慧さん、藤田真衣さん、伊藤虹さん、岡本茉莉さん、2年生：藤田悠亜さん、高橋りあんさんです。おめでとうございます。



# 応接室に新しい絵画!

学校の応接室の絵画がこのたびリニューアルいたしました。新しい絵画は、山田美知男さんが寄贈してくださったものです。山田さんは、お仕事の傍ら現在大仙市にアトリエを構え活動中です。「院展」「春の院展」に何度も入選されており、仙北市芸術文化協会栄光賞も受賞されています。

寄贈してくださった絵画は、大曲中学校の吹奏楽部を題材に描かれ、縦225cm横180cmのとても大きな作品で、画題は「幕あけ」です。マーチングバンドの裏舞台。出待ちの緊張感や複雑な心境、希望と不安を重ね合わせた作品だそうです。絵画が飾られたことで、応接室がとても華やかになりました。本当にありがとうございました。



# 小学生の中学校訪問

今月初めから随時行ってきた、来年度入学予定の小学6年生の中学校訪問が21日の四ッ屋小学校の訪問で無事終了いたしました。

大曲中を訪れた小学生は、一概に学校の大きさと生徒の多さに驚いた様子でした。主に1年生の授業を見学し、1年生の立派な授業態度に引率された小学校の先生から「小学校の時と比べて成長したなあ」とお褒めの言葉もいただきました。



英語のハンバーガーゲーム

少し緊張気味?

